



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2024年8月14日

上場会社名 アウトLOOKコンサルティング株式会社 上場取引所 東  
コード番号 5596 URL <https://www.outlook.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平尾 泰文  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO (氏名) 岩田 謙作 (TEL) 03(6434)5670  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年3月期第1四半期の業績 (2024年4月1日~2024年6月30日)

#### (1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	416	—	124	—	124	—	86	—
2024年3月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	24.21	24.08
2024年3月期第1四半期	—	—

(注) 1. 当社は、2024年3月期第1四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、対前年同四半期増減率については記載しておりません。

2. 2024年3月期第1四半期累計期間の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、当社株式は非上場であったため、期中平均株価が把握できないため、記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	1,825	1,108	60.7
2024年3月期	1,382	1,016	73.5

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 1,108百万円 2024年3月期 1,016百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2025年3月期の業績予想 (2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,001	20.0	584	3.4	584	7.7	409	△9.6	114.66

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年3月期1Q	3,578,160株	2024年3月期	3,570,000株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	一株	2024年3月期	一株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年3月期1Q	3,570,897株	2024年3月期1Q	一株

(注) 当社は、2024年3月期第1四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、2024年3月期第1四半期の期中平均株式数は記載しておりません。

※ 添付される四半期財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項  
(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第1四半期累計期間	5
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(セグメント情報等)	6
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

文中の将来に関する事項は、当四半期会計期間の末日現在において判断したものであります。なお、当社は前第1四半期累計期間については四半期財務諸表を作成していないため、前年同四半期累計期間との比較分析は行っておりません。

日本経済は、物価高や海外経済減速などの下押し要因からの回復に一服感がみられ、内需主導での成長が維持されております。個人消費は、高めの賃上げが続くなか、労働者の賃金も上向き傾向にあり、緩やかに持ち直す予想され、設備投資は、デジタル化・サプライチェーン強靱化・人手不足対応など構造的な課題解決に向け、拡大傾向が続く見通しです。

このような状況下、当社では「コンサルティングビジネス」及び「ベースビジネス」という2つの領域を軸にビジネスを展開しており、引き続き業績が堅調に推移いたしました。

なお、当社はSactona事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載を省略しております。

#### (売上高)

当第1四半期累計期間における売上高は、416,145千円となりました。内訳としてコンサルティングビジネス売上高は248,195千円、ベースビジネス売上高は167,950千円を計上したことによるものであります。

#### (売上原価、売上総利益)

当第1四半期累計期間における売上原価は、142,014千円となりました。

これは主な内容としてはコンサルティング部門の労務費、外注費及びインフラサービス関連費用を計上したことによるものであります。

この結果、当第1四半期累計期間における売上総利益は274,131千円となりました。

#### (販売費及び一般管理費、営業利益)

当第1四半期累計期間における販売費及び一般管理費は、149,523千円となりました。これは主な内容としては営業部門や管理部門の人員の給料及び手当及び研究開発費を計上したことによるものであります。

この結果、営業利益は124,607千円となりました。

#### (営業外収益、営業外費用、経常利益)

当第1四半期累計期間における営業外収益、営業外費用の計上はありませんでした。

この結果、当第1四半期累計期間における経常利益は124,607千円となりました。

#### (特別利益、特別損失、法人税等合計、四半期純利益)

当第1四半期累計期間における法人税等合計38,160千円を計上した結果、当第1四半期累計期間における四半期純利益は86,446千円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

#### (資産)

当第1四半期会計期間末における流動資産は1,758,693千円となり、前事業年度末に比べ467,196千円増加しました。これは主に現金及び預金が481,919千円増加したことによるものであります。

固定資産は67,071千円となり、前事業年度末に比べ23,630千円減少しました。これは主に繰延税金資産が29,240千円減少したことによるものであります。

この結果、総資産は、1,825,764千円となり、前事業年度末に比べ443,566千円増加しました。

#### (負債)

当第1四半期会計期間末における流動負債は717,060千円となり、前事業年度末に比べ350,999千円増加しました。これは主に契約負債が447,308千円増加し、賞与引当金が88,595千円減少したことによるものであります。

この結果、負債合計は、717,060千円となり、前事業年度末に比べ350,999千円増加しました。

(純資産)

当第1四半期会計期間末における純資産合計は1,108,704千円となり、前事業年度末に比べ92,566千円増加しました。これは主に、新株予約権の行使による資本金の増加3,060千円及び資本剰余金の増加3,060千円、当第1四半期累計期間における四半期純利益86,446千円を計上したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は60.7%(前事業年度末は73.5%)となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2025年3月期の業績予想については、2024年5月14日の「2024年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の予想数値に変更はございません。

今後、経営環境等の変化により業績予想の見直しが必要と判断した場合には、速やかに開示してまいります。

## 2. 四半期財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,004,334	1,486,253
売掛金及び契約資産	282,292	259,974
その他	4,869	12,464
流動資産合計	1,291,496	1,758,693
固定資産		
有形固定資産		
建物（純額）	2,849	2,777
工具、器具及び備品（純額）	21,551	28,285
有形固定資産合計	24,400	31,062
無形固定資産		
ソフトウェア	138	103
無形固定資産合計	138	103
投資その他の資産		
差入保証金	20,827	19,810
繰延税金資産	45,334	16,094
投資その他の資産合計	66,162	35,905
固定資産合計	90,701	67,071
資産合計	1,382,198	1,825,764
<b>負債の部</b>		
流動負債		
未払法人税等	78,330	12,551
契約負債	55,403	502,712
賞与引当金	124,115	35,520
その他	108,211	166,275
流動負債合計	366,061	717,060
負債合計	366,061	717,060
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	141,400	144,460
資本剰余金	41,400	44,460
利益剰余金	833,337	919,784
株主資本合計	1,016,137	1,108,704
純資産合計	1,016,137	1,108,704
負債純資産合計	1,382,198	1,825,764

## (2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	416,145
売上原価	142,014
売上総利益	274,131
販売費及び一般管理費	149,523
営業利益	124,607
経常利益	124,607
税引前四半期純利益	124,607
法人税、住民税及び事業税	8,920
法人税等調整額	29,240
法人税等合計	38,160
四半期純利益	86,446

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当第1四半期累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

1. 配当金支払額

該当事項はありません。

2. 基準日が当第1四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第1四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. 株主資本の金額の著しい変動

当社は、当第1四半期累計期間において、新株予約権の行使により、資本金が3,060千円、資本準備金が3,060千円増加し、当第1四半期会計期間末において、資本金が144,460千円、資本準備金が44,460千円となっております。

(セグメント情報等)

当社はSactona事業の単一セグメントであるため、セグメント情報の記載を省略しております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期累計期間に係る四半期キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は、次のとおりであります。

	当第1四半期累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	3,906千円